

第3回よしかわNPOフォーラムにて“吉川新都心構想”を提案（2009年2月）

2009年2月7日（土）、10時～16時、吉川市市民交流センターおあしすで開催された第3回NPOフォーラムにてブース展示とステージ発表で「吉川新都心構想」の提案をしました。今までは吉川市民はとにかく行政に守られながらそれなりに大きな不満もなく平穏な時を過ごしてきたと思っています。しかし、市の両隣に巨大商業施設がオープンし、環境は急激に一変しました。これからは今までの延長線上には未来の吉川市はないとCSNでは考えています。多くの市民はまだこの危機感に気が付いてはいないでしょう。また、2012年に開業予定の新駅建設という大きな投資を今後のまちづくりに活かさない手はありません。越谷レイクタウン、三郷ららぽーとの巨大商業施設の建設と新駅建設計画を契機に「吉川新駅設置による経済インパクトと周辺整備構想の調査」をしっかりとした上でこのデータに基づいてこれからの自分たちにまちづくりをパブリックインボルブメント方式で行うべきと思っています。今回のCSNが投じた一石が今後大きな波紋となることを切に期待しております。ステージ発表およびブース展示には多くの市民に加えて市議会議員、行政、商工会役員等の方々にも参加いただき興味深くCSNの提案を聞いて頂きました。皆様方にはCSNの真意が伝わり概ね前向きに受け止めて頂いたと捉えています。今回の提案が今後どのような進展を見るかは現時点では未知数です。



ブース展示の風景



ステージ発表時の会場風景